



さざなみ

第132号

(ミッション)私たちは、自閉症を中心とした知的障がい者の明るい未来を開くため、総力を上げて支援を行います。

(ビジョン)豊かな自然の中で、社会に生きる障がい者の良きパートナー(隣人)として、利用者とともに歩み続けます。



真心のこもった石けん班の手作り石けん。さてさて、今日の石けんのでき上がり具合はどうかな? 石けん班は石けんが製品になるまでの行程に必ず全員の利用者の手が加わっていることを大切にしています…

石けん班の作業内容（作り、崩し、粉払い、袋詰め、ラベル貼り、箱詰め、充填、廃油回収、油移し、のこぎり、薪割り、新聞折り、シュレッダーなどなど）は多種多様となっています。



利用者の抱負

美味しいものをいっぱい食べる。

(崇嘉)

これからも西川で元気よく仕事ができるように頑張ります。
(正巳) 元気よく過ごせますように。
(俊哉) 体をたくさん動かして、元気よく過ごしたいです。

健康に元気に過ごします。
(隆明) 元気に過ごし、美味しい物をたくさん食べて過ごします。

(恭平)

仕事を頑張り、毎日楽しく過ごしたい。
(清) 美味しい物を食べて、元気よく過ごしたい。

(賢治)

健康を第一に、毎日楽しく過ごします。
(拓也) 元気に毎日を過ごします。
(功博) 健康な一年を送ります。
(直人) 病気をせずに健康でありますように。
(伸和) 美味しい物をたくさん食べれるように健康に過ごします。
(知之) ケガをせずに、毎日健康に過ごしたい。

(勇)

美味しい物を食べて、元気よく過ごしたい。
(和也) 健康に過ごせますように。
(和也) 健康を第一に、毎日楽しく過ごします。
(和也) 健康に過ごします。
(和也) 健康に過ごせますように。

(伸和)

美味しい物をたくさん食べれるように健康に過ごします。
(知之) ケガをせずに、毎日健康に過ごしたい。

(肇)

健康を一番！毎日楽しく。
(龍司) 健康第一！元気よく過ごします。
(大作) 日々、楽しく過ごせるようにします。
(隆行) 元気に過ごせるようにします。

(次郎)

笑顔で豊かな生活が送れますように。

(直樹)

一年、怪我なく過ごします。
(和彦) 元気に一年送ります。
(忠弘) 怪我無く健康に過ごします。
(洋) 笑顔で毎日を大切に過ごします。

(勝己)

毎日楽しく、健康で過ごします。
(仲泰) 美味しいものをたくさん食べたい。
(哲) 穏やかに過ごせるようにします。
(順二) 明るく楽しく過ごせるようにします。

(謙)

健康に過ごして、美味しい物をたくさん食べます。
(直行) 健康に一年間過ごします。
(裕輔) 笑門来福。今年も元気に過ごしたいです。

(功)

健康に気を付けて、毎日楽しく過ごしたい。
(陽) 一年間元気に過ごしたいです。
(陽介) 毎日、元気に過ごして美味しい物をたくさん食べます。

(譲二)

元気よく過ごせますように♪
(健夫) お仕事がもつとできるように頑張ります。
(美由紀) ジャムを作りたいです。
(康恵) イライラしないで穏やかに過ごせるよ

(由紀)

うにがんばります。

(麗子)

健康で好きな物をたくさん食べたいです。
(美千代) みんなと仲良く過ごせるようにしたいです♪

(潤子)

美味しい物を食べにお出かけして、元気よく過ごせますように♡
(祐子) 加工棟のお仕事を頑張ります。

(理恵)

美味しい物をたくさん食べて、健やかに過ごせますように♡
(香織) 粉ふるいをたくさんして、卒業できるよう頑張ります。
(泉) 美味しい物を食べて元気よく過ごします♡

(泉)

元気にお仕事をがんばります！
(純子) いろんな行事を楽しみたいです！
(雅子) ハンバーグをたくさん食べに行きたいです。
(真砂子) お父さん、お母さんにいっぱい会いたいです！

(雅子)

元気に仕事を頑張ります。
(和好) 元気よく働けますように！
(富美) 仕事をがんばりたいです。
(恵里) 怪我をしないようにお仕事を頑張ります。

(岩雄)

元気に過ごせるようにします。
(江美) 美しく歳を重ねていきたいです！
(明子) 元気よく過ごせますように♪
(文子) 毎日を健康に過ごせますように♪
(あけみ) 每日を健康に過ごせますように♪
(昌子) 素直な心で、いつも笑顔で過ごせるようになります。

(由紀)

美味しいものをたくさん食べたいです。

(侑子)

毎日、元気よく過ごします。
(清伸) 体をたくさん動かして、健康に過ごせます♪

(文宏)

元気よく、仕事を頑張ります。
(透) 仕事を頑張ります。
(一夫) 健康に過ごせるようにします。
(智司) 源氏のお仕事を続けられるように体調に気を付けます

(惠里子)

楽しく、元気に過ごせますように！
(間子) 一年間、健康に過ごせるようにします。
(岩雄) 元気に仕事を頑張ります。
(和好) 元気よく働けますように！
(富美) 仕事をがんばりたいです。
(恵里) 怪我をしないようにお仕事を頑張ります。

(江美)



年頭のご挨拶

理事長 岡部一邦

施設長 堂下勉

「人生を支えることへの思い」

明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

既に歴史の一齣となつた2025年ですが、東京2025デフリンピックでの日本選手団の活躍や、戦禍を逃れウクライナから単身来日してわずか3年で大関に昇進した安青錦の活躍などに感動する一方、ロシアのウクライナ侵攻そしてイスラエルによるパレスチナ自治区ガザ地区への猛攻は、トランプ大統領や各国首脳の停戦調停が続く中、依然として罪なき市民の生命が日々奪われる惨状が続いております。

1日も早い停戦と和平が実現するよう祈るばかりでございます。

また、国内では先の参議院選挙で、自公与党が過半数割れとなり、公明党の連立離反、日本維新の会の閣外協力での連立により政権を維持した自民党が、総裁として選出したのは高市早苗氏でした。

我が国憲政史上初の女性総理大臣となつた高市首相は、早速APECでトランプ大統領や習主席と首脳会談を行い、外交デビューを飾りました。

しかしその後の国会予算委員会で「台湾有事」を巡つて「存立危機事態」に関する答弁に中国政府が猛反発し、国民の訪日自粛や海産物の輸入再停止など、次々と対抗措置を突きつける事態となつております。

双方これ以上エスカレートすることなく、先の会談で確認し合つた「戦略

的互恵関係」を構築するとともに、国民生活の安定のための施策実現に努めて欲しいと念じております。

そうした中で、学園生活におきましても、「ウイズコロナ」に留意しつつも、日中活動や余暇活動、季節の行事などで、心豊かな日常生活の実現に努めて参りました。

恒例の「楓の里祭」には大勢のお客様にご来園いただき、盛大に開催することができました。

また、「利用者の地域移行」という新たな課題についても具体的な支援に取り組み始めました。

さて、内憂外患の中で迎えました今年の干支は、十干の丙と十二支の午の組み合わせから「丙午（ひのえうま）で、「勢いとエネルギーに満ちて活動的な年」になる」といわれております。

学園の「高齢化対策」の柱の一つであつた「新棟建設計画」は建築費の高騰のおりを受け、残念ながら断念することになりましたが、利用者の皆さんのが大切な日々の生活を心安らかに送ることが出来るよう、「終の住処」としての内実を強化するとともに「利用者の地域移行」に向けて、更なる処遇の充実に努めて参りますので、引き続き皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

成人した自閉症者を中心とする知的障がい者の「明るい未来を拓く」。これは法人理念の核心となります。毎年4月に職員会議で施設長研修として理念の共有、再確認、次世代への継承を目的に開催しております。簡略化して理念研修の内容を示しますと次のようになります。
 ①理念の概要の理解。
 ②大切にしたい思い。
 ③基本方針で構成しています。法人理念の水脈が滯ることが無いよう努めています。

基本方針では開設当初より「働く機会を確保すること」、「心豊かな暮らしを作ること」、「地域社会との連携」。この3つの指針が学園の個別支援計画の源泉にありますが、40年の節目を迎えたところで「幸せな老いを迎えるために」を新たに追記しております。この課題には十数年前より「高齢者検討委員会」を立ち上げハード面、ソフト面における課題解決に向けた報告書を平成30年にまとめ、報告書を基にした「中期事業計画」を作成し「幸せな老いを迎えるために」必要な課題に向き合つてきました。

人生の終末は誰しもが経験することであり、分かつてはいても応じるべき対策には盲点がつきものです。後悔を残すことへの懸念事項を列挙し、納得できる方向を目指しております。

皆様には新年が穏やかで幸多き年となりますことをご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

工事後は道が滑らかになり、とても移動がしやすくなり、利用者さんからは道が綺麗になつていいねと言う言葉が聞かれました。

工事に関わつて下さった皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

(支援員 鵜澤 美帆)

万木ロードの完成 11月

舗装工事を行う前は車椅子での移動時や歩行が安定しない利用者さんをサポートして歩く際にがたつきがあり、不便な面がありました。



舗装後
車いすもすいすい！心も軽やかに！



舗装工事中の風景

第三十八回楳の里祭は、あいにく小雨の中での実施となりましたが、たくさんのご来場者の方々をはじめ多くのご支援を頂きながら盛大に開催する事ができました。

雨天の為、残念ながら和太鼓「凧」によるステージはありませんでしたが、国吉中学校吹奏楽部による素晴らしい演奏や外房チアリーディングの迫力あるステージ、ジャンボリミッキーでは観客を巻き込んでの演出に、多くの笑顔が溢れました。

キツチンカーや外部の方の出店、トレンンカフェをはじめ各種模擬店も雨の中とは思えないほど大盛況で、地域の方々が楽しみにしてくださっている恒例の激安バザーも多くの方々にご来場頂き大変賑わいました。

また、バザー同様人気のお楽しみ抽選会は「赤い羽根共同募金」をしていただいた方に抽選券をお配りする形で行われていますが、今年は例年を大きく上回る142,556円の募金が集まり、東京都共同募金会様より感謝状を頂きました。ご来場、ご参加ください方々に大変感謝申し上げます。

今回のテーマは「一期一会」。出逢えたご縁に感謝して大切に関わること、このような思いで準備を進めてまいりました。利用者や保護者のみなさん、共に働く仲間たち、そして地域の方々をはじめ日々いすみ学園にご理解とご協力をいただいている方々とのご縁に感謝の気持ちを込めて行う事ができました。改めて、いすみ学園は多くの方々に支えられていることを実感しております。本当にありがとうございます。

(支援主任 岩瀬 祐三子)

楳の里祭
10/25(土)



雨の中にもかかわらず、私たちの学園祭に足を運んでくださいり、心より感謝申し上げます。



利用者代表開会挨拶



にぎわうバザー会場内



外房チアリーディングクラブ「パープル」の皆さん



グループ実習班

午前中はドライブをして、海に集合写真を撮りに行きました。その後、昼食は「和食ダイニング夷家」にてラーメンと餃子、かつ丼、海鮮丼などを食べ、利用者の方々、とても満足そうな様子でした。

午後からは、希望者のクリスマスプレゼントを職員が代行して購入。ドライブをして、仕事の疲れを癒しました。

(支援員：末吉 武司)

**文化活動班**

文化活動班は岬町にある夷家にてかつ丼やお寿司と蕎麦のセット・ミックスフライ定食など、それぞれに注文した料理を共に働く仲間たちとおしゃべりをまじえながら楽しく味わいました。ボリュームがありましたが皆さんぺろりと完食でした。

昼食後は海沿いをドライブしておやつを食べ、のんびりとしたのち学園へ帰園しました。皆さんとても良い表情で一日過ごされました。

(支援員：鶴澤 美帆)

**地域活動班**

寒い中ではありましたが、ボーナスを手に、日頃の疲れを癒すため外出イベントを実施しました。まずは一宮のベイシアでおやつを買い、その後、睦沢の「おだか」へ。各自が選んだメニューを笑顔で美味しそうに召し上がってきました。

食後は大多喜の「県民の森」で紅葉を満喫しながら散策を楽しみ、一日を通して充実した冬のボーナス外出となりました。

(支援員：金城 正直)

**食品加工班**

御宿町にあるメキシコ塔の高台にて青い海を一望した後、中華料理店でそれぞれ希望のメニューを美味しくいただきました。

食後は、勝浦八幡岬公園にて視界いっぱいに広がる海と山の美しい調和を感じました。その後、大多喜方面へ移動してイチョウやもみじの紅葉を間近で楽しみました。晴天の中、皆さんゆったり楽しむ自然を満喫できました。

(支援員：岩瀬 祐三子)

**万木工舎班**

万木工舎は大多喜町にあるてんぐれいにて、食事をテイクアウト・いすみ市にあるアイリス洋菓子店にてホールケーキを購入して、いつも過ごしている作業棟にて皆でのんびりと食事を楽しみながら過ごしました。うな重に、天丼、なめろう丼、大きなチョコレートのホールケーキと美味しいそうな食事とデザートに皆さん嬉しそうに食べてもらいました。

また来年も皆で美味しく楽しく食べて過ごせますように。

(支援員：奥野 貴成)

**外作業班**

AMは、大多喜町の「しまむら」、「オリブ」にて、皆さんの希望のクリスマスプレゼントを職員が代行して購入しに行きました。

昼食は、長生村にある「田舎家」にて希望のメニューを注文して、皆と楽しく食事をしました。

その後は、大原海岸へドライブ、散策をして、記念撮影。今年も楽しい外出となりました。

(支援員：佐久間 雅也)

大原海岸で記念撮影！

**石鹼班**

石鹼班は君津市民文化ホール内にある「さくらキッチン」に出かけました。完全手作りにこだわった美味しいレストランで、お子様ランチならぬ「大人様ランチ」を皆さんでいただきました。味は勿論、盛り付けもおしゃれでクリスマスシーズンにぴったりな内容でした。

帰りにケーキを購入し、我が石鹼班にておやつタイムとしました。感染対策の中、買い物などはできませんでしたが、食の楽しみは十分に満喫した一日となりました。

(支援員：是枝 志津子)

「さくらキッチン」で食事





松本城



味噌見学

（支援員 末吉 武司）
1日目は、学園を出発し、諏訪市荻野屋にて昼食をとり、諏訪湖見学。上高地ハイキングをしました。宿泊場所は長野県松本市にある「美ヶ原温泉翔峰」で、ウエルカムドリンク、温泉、宴会を楽しみました。

2日目は、生憎の雨でしたが、国宝松本城を見学。その後、味噌蔵「石井味噌」を見学しました。自慢の味噌をふんだんに使用した昼食に舌鼓を打ちました。年に一度の班旅行をみなさん楽しんでいました。



今年もクリスマス忘年会を開催し、無事に終えることができた事を心から感謝致します。

ご協力頂きました『鴨川グランドホテル』の関係者の皆様にもこの場を借りてお礼申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

(支援員 三神 風人)



サンタクロースからの
プレゼント



お食事タイム

去る十二月十九日（金）クリスマス忘年会が昨年と同様『鴨川グランドホテル』にて開催されました。席に着くと、テーブルの上に置かれたトナカイのカチューシャや三角帽子を身に付け、タンバリンを手に持ち笑顔で明るい雰囲気の中始まりました。

理事長の挨拶後、利用者代表による挨拶による乾杯の言葉を合図にテーブルいっぱいに並べられたチキンやローストビーフ、パスタ、エビフライ、ポテト、サンドイッチ、ケークなどの様々なクリスマスメニューを美味しく頂きました。美味しい料理でお腹が満たされた所で各班による趣向を凝らしたトピックスの発表や職員による余興でクリスマスソングを歌い盛り上がりました。サンタクロースからのプレゼント贈呈では皆さん笑みがこぼれていました。

去る10月16日、いすみ学園地域交流ホームを会場に全職員が対象の「ハラスマント研修」が開催されました。講師は、日頃から専門的な立場から様々なアドバイスをいただいている社会保険労務士の佐藤元明先生です。研修の内容は「働き方改革」「労働トラブルの激増」「パワハラ防止措置」「ハラスマントが起きると」「パワハラ防止の為の望ましい取り組み」「カスハラへの適切な対応は」の6つの項目に分けての大変分かり易い内容でのお話しでした。パワハラのない健全な職場作りは利用者の快適な生活へと還元される事でしょう。佐藤先生ありがとうございました。

(サービス管理責任者 加茂 正和)

佐藤社労士による 「ハラスマント研修」



職員間で
食事支援の実践

今年度より、東京都の「障害者支援施設等支援力育成派遣事業」として、毎月言語聴覚士（ST）が来園し、口腔ケアや食事支援についてアドバイスをいただいています。

いすみ学園の高齢化に全体で向き合いたいという考え方の元、STを講師にして全体研修会を開催しました。内容は口腔ケアと食事支援の基本から、利用者の個別ニーズに合わせた支援方法まで、限られた時間の中で体験を交えながら様々な意見が交わされました。

昨年度は誤嚥性肺炎による入院や通院が相次ぎました。これを少しでも減らし、皆さんが元気で過ごせるよう活動かしていきたいと思います。

(支援主任 吉田 友希)

東京都 支援力育成事業研修会



21kmを走り終えた足取りに
寄り添うぬくもり

池田恭平さんは、4月の面会時ご家族より走る事が好きというお話をあり、隙間時間を活用して練習を重ね、初めてハーフマラソンに挑戦しました。当時は「いすみ健康マラソン」に参 加し、ゴールではご家族様が待つておられ、再会と完走が重なった場面は非常に感動的なものとなりました。

私も同じくハーフマラソン初挑戦となり、感染症対策を徹底した中で実施できた事、利用者の皆さんの応援、田辺主任の伴走など、多くの支えにより走り切ることが出来ました。生憎の雨天と寒空の下でしたが、心温まる一日となりました。（支援員 奥野 貴成）

12/14(日) 「いすみ健康マラソン」に挑戦

